



一人ひとりが輝き、笑顔あふれる運動会

校長 中西 建介

新緑が美しい季節となりました。今年の5月は初夏を思わせる日が多く、汗ばむ陽気の日が続きました。そのような暑さにも負けず、子どもたちは笑顔で学習したり遊んだりしながら、友達と心を通わせて学校生活を送る様子が見られました。

5月23日は前日に降った雨の影響もなく、穏やかな天候の下で運動会を開催することができました。今年度の運動会スローガンは、「盛り上がり！心に刻め！紅白大合戦」でした。このスローガンには、仲間と力を合わせ、一人ひとりが心に残る運動会にしたいという思いが込められていました。子どもたちは、練習の頃からスローガンの達成に向け、学級や学年、そして全校で協力しながら準備を進めてきました。1年生は小学校生活で初めての運動会に胸を躍らせ、6年生は小学校生活最後の運動会に思いを込めて臨みました。2年生から5年生までの子どもたちも一人ひとりがめあてをもち、意欲的に取り組む姿が見られました。運動会当日は、それまでの努力の成果を発揮しようと、どの子も真剣で生き生きとした表情を見せていました。

全身を使って一つ一つの動きを表現し、友達と心を一つにして集団としての美しさを表現した演技。友達と力を合わせ、勝利を目指した団体競技。ゴールまで全力で駆け抜けた個人競技。各組の代表としての誇りをもって臨んだ高学年リレーなど、さまざまな場面で子どもたちの力が発揮されました。また、応援団長を中心に、学年の枠を超えた仲間との絆を深めた応援合戦も見られました。



最後まであきらめず、一生懸命に頑張り抜く子どもたちの姿に心を動かされる場面が何度もあり、会場には大きな拍手が湧き起こりました。さらに、各代表の言葉や運動会の委員会活動においても地道に努力を重ねてきた成果が随所に見られ、よりよい運動会をつくり上げたいという子どもたちの思いが一つとなった素晴らしい運動会となりました。

運動会で子ども一人ひとりが輝くことができたのは、子どもたち自身の頑張りはもちろん、多くの方々の支えがあったからです。温かな声援や拍手を送ってくださった保護者やご来賓の皆様、運動会が滞りなく行われるように受付等をしてくださったPTA役員や運営委員の皆様へ深く感謝申し上げます。

運動会を通して、本校の子どもたちが健やかに成長できるのは、皆様のおかげであることを改めて実感いたしました。今後とも、子どもたちへの温かなご支援とご協力をよろしく願いいたします。